

第561回 役員会 議事概要

- 1 日時 令和4年10月26日（水） 8時59分～9時46分
- 2 場所 Zoom 会議
- 3 出席者 構成員7名：
牛木学長，川端理事，坂本理事，澤村理事，末吉理事，西田理事，塚本理事
陪席者3名：
富田特命理事，田代監事，逸見監事
- 4 議事概要の確認
第560回（令和4年10月13日）の議事概要が確認された。
- 5 審議事項
 - (1) 就業規則等の一部改正について
就業規則等の一部改正について，資料1に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)
 - ・なし
 - (2) 職員宿舎跡地の利用計画に係るサウンディング型市場調査結果の公表について
職員宿舎跡地の利用計画に係るサウンディング型市場調査結果の公表について，資料2に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)
 - ・なし
- 6 報告事項
 - (1) 令和4年度内部統制システムに関する計画の重点事項に係る進捗状況について
西田理事から令和4年度内部統制システムに関する計画の重点事項に係る進捗状況について，資料3に基づき報告があった。
(主な意見及び質疑等)
 - ・「すべての職員が会計ルールを確実に身に着けることを念頭に，ルール違反を未然に防ぐためのより有効な方策を講じる」という内容について，今大きく起こっているものは，ラボの中のプール金の問題である。e-ラーニングの中でその部分をリマークした形で行うと重大な話にならずに済むかと思う。
 - ・その部分は強調して注意喚起していきたいと思う。
 - ・未然に防ぐのが一番だと思うので，ぜひその部分を入れて強調するようにお願いしたい。

- ・リスク管理について、統制活動はそれなりにやっていると思うが、不祥事の防止では、上半期もいくつか事例が出てきており、なかなか減らないというのが実態であると思う。ずっとやり続けてはいるが、まだまだ注意喚起が足りないという感じがする。また、入試については、デジタル化を進めていけば防げるような部分もあるので、徹底して行っていただきたいと思う。
- ・入試の件については、今検討している内容である。もちろん、出願のシステム等を自動化できれば良いと考えているが、試験が総合型選抜や推薦などのように多岐多様に渡っており、それを一括して入試課で管理するというのは人的な問題等もある。また、自動化を進めることにした場合、どうやって、各部局の入試担当と分担しながら行うか、さらに、それをどうやって入試課がコントロールするかということを現在考えているところである。なお、実際の入試については、実施報告書を作成して確認を行うようにしており、入試問題も外部業者へ委託してチェックすることとなるので、かなりの部分が減ってくるかと思うが、現場での問題もあるので、気をつけて進めていきたいと思う。
- ・例えば、総合型選抜一つにしても、プログラムごとに入試の様式が違っていたり、ルールが違っているケースもある。そういうことがあると必ずミスが生じるので、ある程度、入試に関しても整理していかなければならないのではないかと思う。また、ローカルルールでそれぞれが勝手にやっているようなところもあるので、プログラムごとであったとしても、そういうところは一本化するなど、検討していただきたい。
- ・新しい入試改革のことも含めて、各学部にも照会をかけ、実際に話を聴いたりもしている。部局として理解できていないこともあり、非常に難しいところではあるが、ご指摘のとおりなので、検討していきたいと思う。
- ・法令遵守に関しては、例年、文書管理及び会計ルールの違反を指摘されているところなので、繰り返し周知をしていくしかないと思う。

(2) 医歯学総合病院にかかる訴訟の判決について

富田特命理事から医歯学総合病院にかかる訴訟の判決について、資料4に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

7 その他

富田特命理事から光熱水料や材料費等の負担増による病院の収支見込と「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の状況、夜間の緊急手術に対応する医師の手当の検討状況、電子カルテの切り替えにかかる不具合への対応状況について報告があった。